

12月定例議会の内容をわかりやすくお伝えします。

# 議会だより だいせん 79号

2025年2月13日発行  
鳥取県大山町議会



<https://www.daisen.jp/gikai/>

どうする？ どうなる？ 大山スキー場

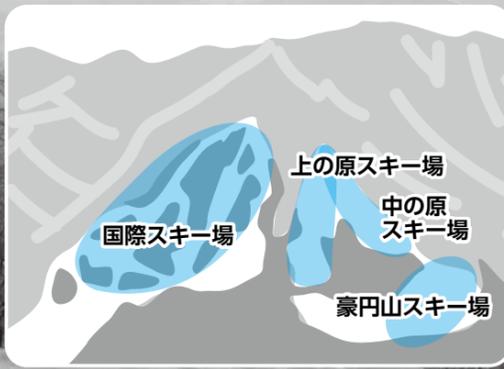
海が見えるゲレンデ だいせんホワイトリゾート

特集

どうする？  
どうなる？

# 大山スキー場

12月定例会で突然、中の原スキー場の指定管理者を公募する案が議題に上がってきました。今後、あるべきスキー場の姿は？



大山スキー場は、だいせんリゾートが所有運営する、国際・上の原・豪円山スキー場と、今回指定管理に公募される町所有の中の原スキー場で構成されています。



## 突然、公募の意向

大山スキー場の中の原スキー場は、町が所有し指定管理という形で(株)だいせんリゾートに運営を委託しています。公募によらない指定管理でした。

5年の更新時期に当たる令和7年4月からの指定管理は、公募により行うことが12月定例会で示されました。

そのほかの3つのスキー場はだいせんリゾートが所有・運営しています。

## 公募の期間は約2カ月

だいせんリゾートは引き継ぎの期間として、1〜2年の猶予期間を考えていたと聞いています。しかし今回公募の期間は約2カ月となりました。業者も期間が短く手あげをしにくい状況を不安視する議員もいました。

## 計画性はどうか

人手不足、雪不足もあるなか大山の4つのスキー場をこれからどう運営していくのか、全体を見て

計画をしっかりとすることが必要です。

課題としては、サマーシーズンのスキー場活用、アクセスリフトの使用、降雪機の取水、共通リフト券などです。

以上の課題を含め中長期の計画が協議されることなく、中の原の公募のみが決まったことを懸念する議員もいます。

## 指定管理者との食い違い

行政の説明には計画性がなく不透明な部分が多いため、総務経済常任委員会では、だいせんリゾートに聞き取りを行いました。「撤退の打診をした5月以降協議を行なっていない」など、行政の説明とは食い違う内容を確認しました。



スキー愛好家  
一氏明宏さん(下市)

スキー場をどうするか決めたいと思います。3年管理の業者が見つかるかはいいけど、むずかしいのではないかな。今のリフトもこのままだと修繕が必要だと思う。

## まちの話題

「まちの話題を募集します」 新しいお店やおすすすめスポットの紹介、地域のイベント情報など、みなさんからの情報提供をお待ちしています。(大山町議会:大山町御来屋328 E-mail gikai@town.daisen.lg.jpまで)

### 議員発議による決議案提出

12月25日定例会最終日 討論・採決

## 決議案 スキー場の安定経営

# 5対8で不採択



提出者 近藤議員

大山スキー場は県などの支援のもとで今の運営体制になった。スキー場全体で中長期の計画を立てるべきで、中の原単体で公募すべきではない。議会への説明も不十分だが、公募の期間があまりにも短すぎる。

### 【決議案要望項目】

- ①大山スキー場の中長期ビジョンを町行政もしくは新しく設立されるDMOが早急に取りまとめること。
- ②公募をする場合には中長期ビジョンに沿って行い、優良な事業者を選定するため遅くとも指定管理開始の6カ月前に公募を開始すること。



動画はこちらから



### 反対 大杖議員

令和8年のスキー場開きからの運営になる。決議案のように公募を募るのに6カ月前ほどでは全く時間が足りない。



### 賛成 豊議員

反対されている議員は何か勘違いしているのではないかと。今のまま公募するほうが3カ月もなく時間がない。

中の原スキー場だけの公募では、手あげできる事業者が非常に限られる。引き継ぎや公募できる期間を行政自ら短くすることが理解できない。



### 反対 門脇議員

提案された主旨に関しては十分に理解できるが、この決議案の要望項目の2つは令和6年度末までには実現可能ではない。



### 賛成 西本議員

大杖議員の認識は令和8年とのことだったが、本当は令和7年で間違いである。決議案の目的はスキー場安定運営にむけての中長期的なビジョンを持つことである。今回の公募の件は、議会全体でもまだ認識ができていないくらい不十分な説明である。民主主義の根幹である情報公開、説明責任、合意形成のプロセスがおろそかになっているので、決議文は賛成すべきである。



### 賛成 池田議員

公募期間が長いほうが、いい業者が見つかる可能性は高くなる。公募の結果、海外事業者に決まるリスクもある。決議文のように進めることがスキー場の安定運営につながる。

|     |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 議員名 | 西本 | 豊 | 島田 | 池田 | 門脇 | 大原 | 大杖 | 大森 | 杉谷 | 近藤 | 吉原 | 岡田 | 野口 |
| 賛否  | ○  | ○ | ○  | ○  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ○  | ×  | ×  | ×  |

大山トリビア 「中の原スキー場」 昭和20年代前半からスキー客が増え始め、昭和31年に大山町で初めてのリフトが整備され、西日本を代表するスキー場になっていった。昭和47年と平成5年には大山冬季国体が行われた。

# 常任委員会の活動レポート 12月定例会

総務経済常任委員会

## 財務課 財政調整基金取り崩し 財政運営は大丈夫か

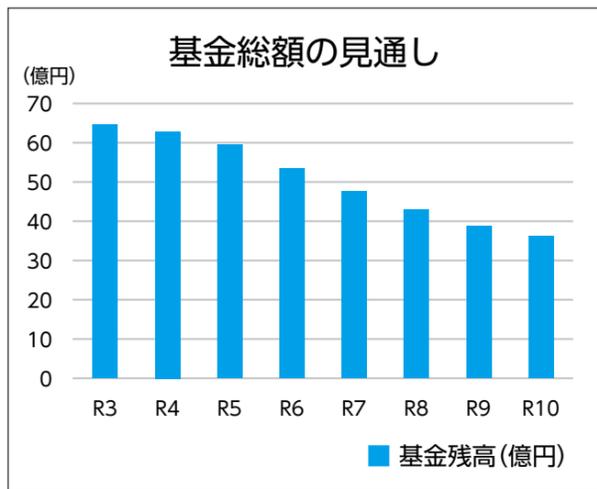
どんな内容?

令和6年度予算は、大きな投資的事業もないなか、財源不足を補うために財政調整基金が3億9000万円取り崩される見込みになっている。

【問】 今後の財政見通しは。

【答】 あと10年ほどで使える基金がなくなり、このままの状況では財政運用がむずかしくなってくる。事業の見直しが必要だ。令和7年度当初予算から、歳出抑制のため、一般財源総額を前年度対比で3%圧縮する目標を立て、財政運営に取り組んでいく。

予算額  
**3.9**  
億円



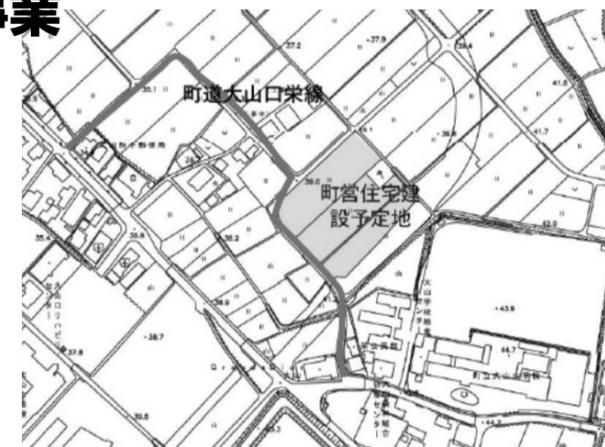
大山町財政推計から

## 建設課 子育て住宅整備事業 周辺道路の整備は?

どんな内容?

新たに町営住宅として、所子に整備される定住促進子育て支援住宅(36戸)は、令和9年3月に入居開始予定である。

近隣には大山中学校やスーパーマーケットなどがあり、交通量の増加が予想される。



北側の農道も整備が必要との声もある

【問】 町営住宅周辺の道路整備は。

【答】 建設にともない、町道大山口栄線を幅員6.5mと歩道2mに拡張する計画である。町営住宅竣工の令和9年2月に合わせて共用開始の予定である。

町民の声

賑やかになるのは良いが、周辺道路の整備は必ずしてほしい。栄公民館と県道との出入口の協議もしてほしい。



瀬野信雄さん(栄)

## 総合戦略課 第3次 総合計画

# 大山町のあるべき姿、進むべき方向を示す基本指針

計画策定の進ちょくは

- 令和6年7月 第1回審議会
- 令和7年1月 第2回審議会
- 令和7年3月 第3回審議会

住民説明会

地域自主組織との意見交換会  
パブリックコメント募集

令和7年6月  
基本構想(案)を議会議決

どんな内容?

「楽しさ自給率の高いまち」を掲げる現在の総合計画の期間は令和7年度までである。

次の10年、わが町はどうあるべきかを示す第3次計画は、令和6年7月から策定作業が進められています。計画の基本構想は、令和7年の6月定例議会にはかられる予定である。

前回のようない住民参画のワークショップは、行わないと報告を受けた。

町民の声

これまでの事業のデータ集積や解析を、十分にやってほしい。またインター周辺の開発も検討して欲しい。



小村 満さん(別所)

## 商工観光課

### 先端モデル事業

どんな内容?

環境省が進める『宿舍事業を中心とした国立公園利用拠点の面的魅力向上に向けた取組方針』にもとづいた「国立公園における滞在体験の魅力向上のための先端モデル事業」に、集中的に取り組む4つの国立公園の1つとして、大山隠岐国立公園(大山寺地区)が選定された。



【問】 今後の予定は。

【答】 令和6年度中に基本構想を決定し、令和7年度以降に事業に取り組む事業者を選定していく。

## 農林水産課

### 海の観光拠点整備事業

どんな内容?

御来屋漁港付近に観光拠点をつくる計画であったが、お魚センターのリニューアルが主になった。

【問】 この事業を公民館リニューアルと合わせて計画しては。

【答】 現在ワークショップなど行い、公民館を主要拠点3カ所サテライトセンター10カ所計画している。サテライトセンターの1つとしての計画も検討している。

【問】 今後の見通しは。

【答】 令和7年度6月補正で議会に、基本設計と実施計画案を提出する予定である。

**用語解説** 「財政調整基金」 地方公共団体が年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金です。財源に余裕のある年度に積み立て、災害や税収減などの不測の事態に備えて活用します。

**まちの話題** 「COSTA MESA PLUS」 スノーボード、アウトドア用品を取り扱うショップが、大山寺駐在所隣に11月オープン。シーズン、オフシーズンともにスキー、スノーボード預りメンテナンスを行うサブスク型のサービスもあり。

## まちづくり課 デマンドバスの試験運行

### 町内どこでも乗車料金を片道100円にした結果…

4～10月の期間、試験運行した結果、前年比で利用客は2倍に増えた。町内どこへ行っても片道料金が100円になった効果と考えられ、11月から本格運行となった。

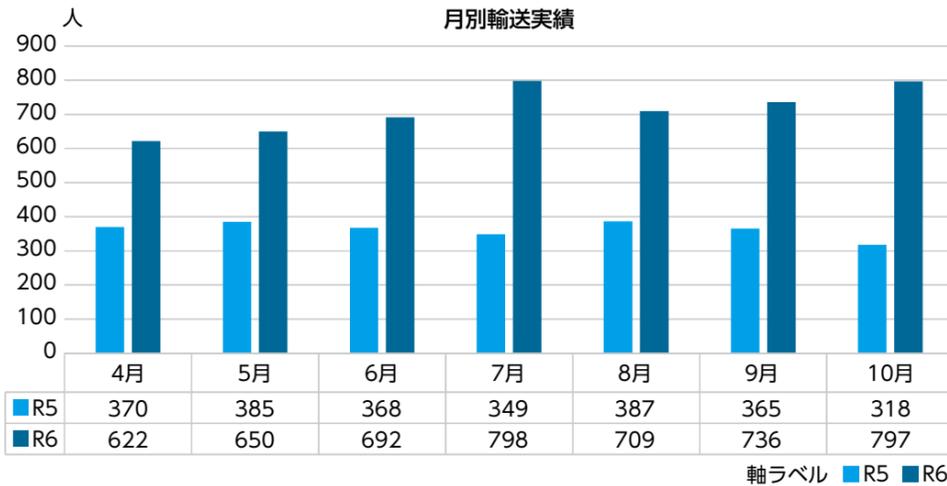
#### 町民の声

買い物や映画などによく使っています。100円になってありがたいです。家族に頼むのも気が引けるので、デマンドバスは続けてほしい。



畑 桂子さん  
(ひかりが丘)

#### デマンドバス稼働状況(4～10月)



## 長寿支援課 高齢者施策の現状

### 大山町は高齢者施策が薄い?

健康づくりや介護予防・フレイル予防、地域で高齢者の暮らしを支える取り組みをしている。

#### 長寿支援課の主な取り組み

- ☆輝くシルバー交付金事業(敬老・見守り活動)
- ☆外出支援サービス(要介護認定者などが対象)
- ☆補聴器購入費助成
- ☆介護予防事業(「ちょっこし運動教室」、地域での「通いの場」事業への補助金) など

#### ほかの課の主な取り組み

- ☆タクシー助成制度(65歳以上・要介護認定者などが対象)
- ☆デマンドバス(通院や買い物などの支援)
- ☆電動アシスト付き三輪車購入費補助
- ☆防犯機能付き電話機等購入費補助
- ☆ごみ出し困難者への個別収集 など

## 長寿支援課 水中系教室の再編

### 水中運動教室に一本化

介護予防普及啓発事業の一つとして、水中系の教室が2種類(水中運動教室と水中ウォーキング教室)あり、類似した事業である。そのため、令和7年度から水中運動教室に一本化する。定員を10人増やし、25人を予定している。

#### 町民の声

水中運動教室に週2回通っています。水の中でいろいろな体操をします。おしゃべりをし、温泉にも入れるので楽しいです。



谷上知子さん(安原)

**大山 トリビア** 「マンホール」 町内には旧町ごとに各1枚。ポケモンマンホールなど、町内では7種類のマンホールが見られる。中でも大山公民館の駐車場には米子市のマンホールが使われている。

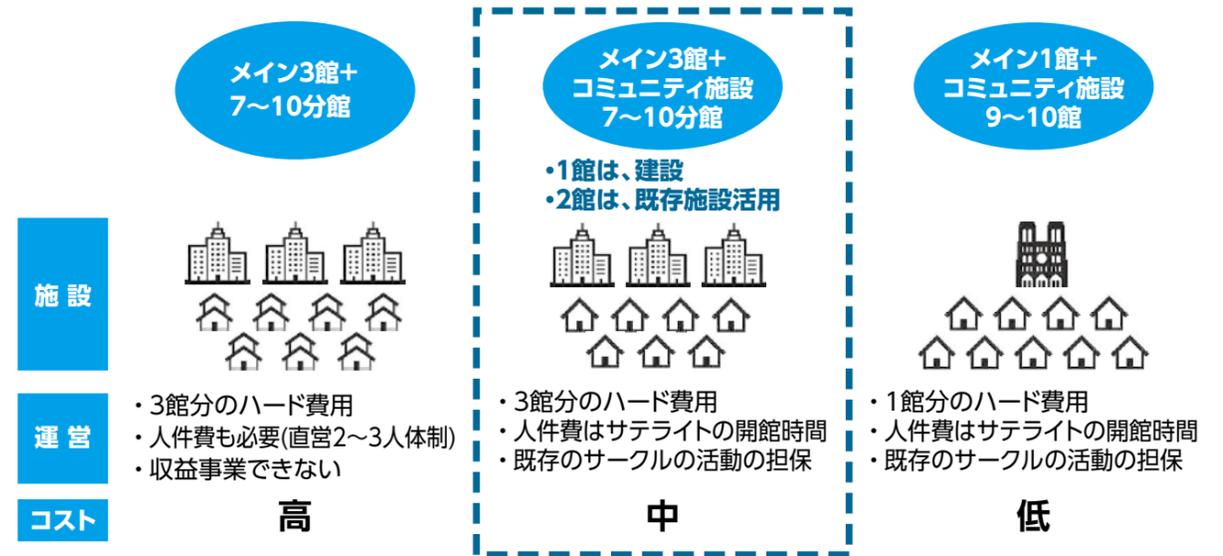
## まちづくり課 公民館(社会教育拠点施設)の建設計画はいます?

### 「基本構想」がまとまる ⇒ 新築は1館のみ

常任委員会では、次のような基本構想案が説明され、今後、これにもとづいて基本計画が作られる。

#### 住民意見を取りまとめた拠点の方針

拠点数は地域自主組織との連携を考慮し、10地区10館を想定している。メイン1～3館とサテライト拠点7～10館が検討されている。



#### 常任委員会での審議

- 【問】新築は1館だけでなく、2館でもいいのでは。  
【答】将来の人口減少を考えれば、1館は新築、2館は既存施設を公民館としてリニューアルする。
- 【問】新築の1館は、複合施設もありうるか。  
【答】収益事業もできる複合施設の可能性はある。

#### なぜ新しくするか

町内3地区の公民館が建設から45年～51年経過し老朽化したから。

#### 基本構想を作った目的

これからの社会教育や公民館のあり方をまとめるため。

#### どんな公民館にしたい

- ・社会教育をすすめる。
- ・コミュニティづくり(まちづくり)の機能を持つ。
- ・コンセプト
  - ①行きたくなる場所
  - ②地域の人が応援し合える場
  - ③交流が生まれる場であること

#### 町民の声

新設の1館は、本庁舎や防災なども含めた複合施設を。サテライト施設の充実も大切です。多くの人利用できるように、しっかり時間をかけて計画してください。



川上 緑さん(西坪)

#### 町民の声

基本的に、建設や維持管理に多額の費用を要する新たな「箱物」は不要です。できるだけ既存の施設を改修し活用してほしい。例えば、保健福祉センターや中山生活想像館の活用を。



松原慎一さん(佐摩)

**まちの話題** 「ええがな大山」 「〇月〇日、区長になる女」なかやま温泉で2月15日10時/14時の2回上映。わずか187票差で決着した2022年杉並区長選挙密着ドキュメンタリー。私たちの生活は政治とつながっている、もう黙ってられない。

# チエツクします

## 12月定例会

### 議案の質疑

#### 下水道料金の徴収漏れ

大山農業者トレーニングセンターの下水道料金が平成17年6月から請求漏れしていたことが発覚した。

【Q】原因や再発防止策は。

【A】根本的な原因は不明である。今後は水道使用開始届けをもとに、担当者複数人で台帳に登録されていることを確認していく。

【Q】指定管理者は未払いを認識していなかったのか。

【A】町が直営している段階から請求も支払いも行っておらず、そのまま指定管理制度になった。事業者も一度変わっており、町としても認識していなかった。

#### SSW人件費増額

SSW(スクールソーシャルワーカー)は児童・生徒が抱える問題を解決する専門職で、その人件費を追加する予算案である。

【Q】予算追加が必要なほど、学校現場で問題が起きているのか。

【A】デリケートなことなので具体的には言えないが、全体的に相談件数が増えてケース会議の時間が増えた。

【Q】現状、どういった問題が起きているのか。その対策は。

【A】具体的には言いにくいですが、課題に感じているのは不登校の増加である。背景にはいろいろあり、学校だけでは解決できない。ケースによってさまざまであり、家庭環境や関係機関などSSWが間に合って解決に向けて動いている。



不登校は全国的な問題、子どもたちに何が起きているのか

#### モンベルのエアコン修理

町が所有している施設にモンベルの店舗が入っている。そのエアコン修理についての予算19万4000円である。

【Q】修繕は町と事業者どちらが行うか金額の目安はあるのか。

【A】賃貸として事業者を利用してもらうている。負担区分として機械室、天井や床、建具の修繕は事業者となっている。エアコンは定めないので町で対応する。

【Q】現在家賃は5万円で1mあたり60円と安すぎる。当時は空き施設に入ってもらい町としては助かったが、家賃見直しの時期にきたのではないか。

【A】以前は施設が有効活用できていなかったなので、合併直後にそういった契約になった。今後、必要に応じて家賃も含め契約の検討は考えていく。



大山の魅力アップにつながるモンベル大山店

#### まちの話題

【むきばんだドックラン】 2025年3月下旬までの期間限定ドッグランOPEN。1匹につき100円、利用1回券11枚つづりで1000円のお得な回数券もあり。毎月第4月曜を除く、9時～17時まで利用可能。問い合わせTEL0859-37-4000

#### 中学生の声が教育委員会を動かした

私たちの声が届いたよ



令和6年3月に行われた中学生議会での提案が、町長、教育長を動かし、早速予算化されることになった。

町内3中学校の校舎トイレの洋式化率は、どこも約3割に対して、全国平均は約7割で整備が遅れていた。改修工事は令和7年の夏休み中に行われる予定である。



数が少なくいつも順番待ち

#### 中学校トイレ改修工事

中学生議会での提案を受けて、学校のトイレを洋式にする工事である。

全国的にも大山町は和式トイレの率が高く、休憩時間などに生徒が洋式トイレを使いたくて混雑し困っていた。

【Q】名和中、大山中から洋式化していくとのことだが、他の中学校の洋式化予定は。また全部のトイレが洋式化になるのか。

【A】令和6年度は名和中、大山中で令和8～10年度にかけて全ての小中学校の改修を行う。生徒アンケートでも声があったので和式のトイレも一部残す。

#### 仁王堂公園の浄化槽再清掃

法にもとづき年に1回の清掃を業者委託で行っているが、このたび原からの指導により再度、清掃が必要となった。

【Q】清掃の頻度は、今回は清掃されていなかったというところか。

【A】維持管理は年1回の清掃を実施するというところで専門業者に年間委託している。清掃は行われている。今回は汚れがひどかったので追加清掃というところである。

【Q】再発防止策はどのように考えるか。業者清掃後の確認はどのようにしているのか。

【A】令和7年度以降、当初予算で定期的な清掃を行うように予算要求を行っていく。立ち会い確認は行っておらず、書類点検のみである。

#### 学校のネットワーク環境調査委託

学校でのタブレット端末を使った授業を行う際、アクセスが集中するとネットワーク環境の動作が悪くなるため、その要因の調査を行う。

【Q】現在の状況詳細は、どの程度遅くなると対策をしていくのか。

【A】動作環境は各学校によっても生徒数が違うので一概に言えない。各学校に測定器を50台設置して2週間ほど調査する。その結果次第で改善策を検討していきたい。

リモートでの授業も市町村で格差ができています。米子市内の小中学校は持ち帰りもでき、インフルエンザで学級閉鎖などの時はリモート授業を行っていたみたいです。



大山西小保護者 田中真紀子さん(長田)

大山 トリビア 【トリビアとは】 雑学的な事項や豆知識のことです。誰かに話してみたいくなる大山や地域のトリビア...みなさんからの投稿も募集しています。(大山町議会:大山町御来屋328 E-mail gikai@town.daisen.lg.jpまで)

12月定例会中で特に審議された内容をご紹介します。

# みんなが気になるあの件どうなっている？

## PFI 子育て世帯用住宅

### 条例案提出

令和3年9月に最初に説明があり、中堅所得者の子育て世帯を対象とした町営住宅を整備するための条例案である。本町では初めての民間と行政が協力して建設・運営をするPFIという手法を用いるの事業である。



市場調査を行わないまま家賃設定をすることに疑問を感じる。3LDKで36戸と入居率や民業圧迫の懸念から、建設費ヘッスではなくしっかりと調査を行い進めてほしい。



豊 議員

市場調査を行ったのか。  
A 整備後の入居率は業者と相談して90%となるように努力する。満たない場合は運営事業者の支出金額を減らしていく。近隣の家賃は調査したが、建設費を目安に家賃を設定している。

### 議員からの質疑

◎入居の条件は子育て世帯で、所得も制限があるが、条件から外れるとどうなるのか。  
A 子育て世帯でなくなった場合は資格を失うので、基本的には条例に沿って退去をお願いする。

| 議員名 | 西本 | 豊 | 島田 | 池田 | 門脇 | 大原 | 大杖 | 大森 | 杉谷 | 近藤 | 吉原 | 岡田 | 野口 |
|-----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 賛否  | ○  | × | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ○  | ○  | ○  |

## 大山町議会のハラスメント 事案について

12月定例会中の議会全員協議会において、米本議長から、議員間でハラスメントに認定された事案が2件あり、対応中であることが報告されました。

本町議会では、議員間のハラスメント(相手を不快にさせる言動や迷惑行為など)によって、苦しませたり悩ませたりする行為全般)や、議員による町職員へのハラスメントを防止するため、令和6年3月に大山町議会ハラスメント防止条例を施行しています。

大山町議会は、今後このようなことがないよう議員全員がハラスメントについての認識を新たにし、町民に信頼される議会であるよう努めてまいります。

大山 トリビア 【福尾のカンカン場】 福尾のパーキングに重量計が設置されており、重量を検査する機械のことをカンカンと呼んでいた。由来は分からないが1貫(カン)3.75kgが関係あるのか...

## 中学生ハワイ語学研修

### 中学生8人がハワイへ語学研修

1月に募集をかけて、7月下旬から8月上旬頃ハワイのミッドパシフィック校に10日間の語学留学をする予算787万円の新規事業であった。10人の募集をしていたが参加者は8人で教員2人も同行した。



### 12月定例会初日 急ぎよ議案説明



吉原 議員

研修費用が高額で公平性が疑問である。海外文化に触れる機会は大切だが、オンライン授業や各学校に配置されているALTの活用を充実してほしい。

令和7年度のハワイ語学研修の募集を行うため、予算化について12月議会が始まる前から急に説明があった。7年度は骨格予算の年であり、その場合、年度当初の予算としては必要最低限の予算計上を行うことになっている。議会に事前説明もなく当然のように7年度も募集を行う予定に対して、多くの議員から準備不足など疑問の声があがった。

### 今後は未定

12月議会の最終日、提出予定であったハワイの語学研修募集のための今回の予算化は行わないとの説明を受けた。令和7年度どうなるかは未定となり、結果的に1月の募集をすることができなくなった。今後スケジュール調整を行う予定と説明を受けた。



杉谷 議員

子どもたちに経験をしてもうことはとてもいいことだが、来年度は骨格予算であり、政策的な予算計上は行へばきではない。もっと早く事前説明があるべきである。

用語解説 【骨格予算】 地方公共団体の首長や議員選挙があるため政策的な判断ができていくといった理由で、政策的経費など(例えば建設事業費など)の予算計上を避け、人件費など必要最小限度の経費を計上した予算のこと。

お知らせ  
News

## 広報委員長が変わりました

12月10日、定例会初日に小谷英介議員から議員辞職願が提出され、全会一致で承認することに決しました。

広報常任委員長を務めていた小谷議員の辞職を受け、新たに近藤議員が広報常任委員長に選出されました。

また、同副委員長には池田議員が選出されました。

小谷議員は令和3年4月の町議会議員選挙で初当選し、令和5年4月からは広報常任委員長を務めていました。



広報常任委員会  
委員長  
近藤大介議員



広報常任委員会  
副委員長  
池田幸恵議員

## 「議会だよりだいせん」の感想をお寄せください

### — Web アンケート —

右記のQRコードを読み取っていただくと、アンケート入力フォームにアクセスできます。(所要時間3分程度)



Faxやメールでも受け付けています。

良かった(分かりやすかった)記事、悪かった(分かりにくかった)記事など、議会だよりの感想をお聞かせください。

議会や町政へのご意見・ご要望などもお気軽にお寄せください。

Fax 0859-54-5214   ✉ gikai@town.daisen.lg.jp

### 78号のアンケートでいただいたご意見

- 議員数を削減すべきだ。
- 情報公開と説明責任が不足している。
- 公開されている通告書や研修報告は見られている。
- 議会での質問や発言が幼稚すぎる。もっと勉強したほうがよい。
- 議会で感情的に発言しないようにしたほうがよい。

**大山 トリビア** **「サザエ」** 大山町の代表的な水産物。海岸に生息しているサザエは安定して海底にしがみついていることができるように角がついているが、比較的穏やかな海域に生息しているサザエには角がない。



令和6年11月 参加者数

|     |      |     |
|-----|------|-----|
| 6日  | 八重会場 | 8名  |
| 12日 | 大山会場 | 6名  |
| 12日 | 大雀会場 | 9名  |
| 15日 | 中高会場 | 5名  |
| 17日 | 下坪会場 | 4名  |
| 30日 | 平木会場 | 11名 |

議員と語る会は年に2回、春と秋に開催しています。

### 春

3会場  
(大山・名和・中山)

### 秋

各集落へ

ご要望があれば、各種団体や集まりへも出張しますので、お気軽にご相談ください。

# 議員と語る会

## あなたの声が町を動かす

## 参加者の声ピックアップ

### 空き家問題

空き家の所有者や土地の権利が複雑で危険な家屋もある。役場に申し出はしているが進展が見られない状況である。(八重集落)

### 回答

八重集落には2軒の特定空き家があり、1軒は連絡がついており補助金の関係で令和7年度以降段階的に撤去される予定である。もう1軒について連絡は取れるが進展はない。町からも3カ月に1度は連絡し、地権者に対応を求めている。

### 集落道路の保全

集落内道路の陥没の修理依頼をしたが、修理材料の支給のみである。労務は集落が負担だが、作業できる人がいない。(下坪集落)

### 回答

材料支給規定により実施している。労務の支援は行っていない。

### そのほかの声

用水路の管理、電動自転車の今後、空き家対策、公用車の管理、町道の草刈り、高齢者支援の充実、社会福祉協議会車両の土日の貸し出しなど多数

**大山 トリビア** **「手作りスキーリフト」** 大山青年の家には軽トラックを活用し手作りロープリフトがある。タイヤを外しホイールにロープを巻き付け、アクセルを踏むとロープが回る仕組みのアイディアリフト。

12人が町長・教育長に一般質問を行いました。

# 一般質問



◆一般質問とは  
議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

お持ちのスマホやタブレットから、QRコードを読み込むと、各議員の質問をYouTube動画でご視聴いただけます。議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。

| ページ | 質問事項  | 質問議員  |
|-----|---|-------|
| 14  | 1. ずっと住み続けたい心安らぐまちは   | 杉谷 洋一 |
| 15  | 1. ジェンダーギャップ解消へのさらなる取り組みを   | 池田 幸恵 |
|     | 1. 国立公園立地自治体協議会について<br>2. 大山スキー場の管理運営について                         | 大杖 正彦 |
| 16  | 1. 带状疱疹ワクチン接種補助の検討状況は<br>2. ゼロカーボンシティ宣言の検討結果は<br>3. 公共施設の統廃合の進め方は | 門脇 輝明 |
|     | 1. 大山町の食育の取り組みは<br>2. 国際交流のこれからは                                  | 吉原美智恵 |
| 17  | 1. 大山町における文化財の活用と国家観教育について  | 豊 哲也  |
|     | 1. 施設管理はどうなっている   | 野口 俊明 |
| 18  | 1. 御来屋港と周辺の維持管理について<br>2. 新型コロナウイルス感染症の後遺症について                    | 西本 憲人 |
|     | 1. 男女共同参画の推進について<br>2. 老人クラブへの活動支援について                            | 近藤 大介 |
| 19  | 1. 企業誘致について<br>2. 気候変動下の農業について                                    | 大原 広巳 |
|     | 1. 移住定住施策の再検討を<br>2. マイナンバーカード活用の促進を                              | 岡田 聡  |
| 20  | 1. 中学生にピロリ菌検査を<br>2. 自衛隊への個人情報提供は中止を                              | 大森 正治 |

## ジェンダーギャップ解消へ取り組みの見える化を

町長 情報発信は大切と考える



池田幸恵 議員



【池田】ジェンダーギャップ解消はこれといった特効薬はない。本町もさまざまな取り組みをしているが、残念なことに見えてこない。本町に帰ってきたり、移住先として興味関心を持っている人への安心材料のためにも、政策として掲げて見える化をしていかないと。



【池田】本町に興味を持って、なかなかその計画までたどり着けないし、調べられない。女性が住みやすい町として取り組んでいることを、知ってもらえる、もらえないは大きく異なる。  
【町長】情報を出す・出さない、知る・知らないなど情報発信は大切だと考える。住みやすい地域、誰もが窮屈な思いをせず自由を保障し、楽しさ自給率につながるよう各種取り組みに努力していきたい。

## ずっと住み続けたい心安らぐまちは

町長 安心快適な暮らしづくりを



杉谷洋一 議員



【杉谷】带状疱疹の予防ワクチン接種助成は。  
【町長】令和7年度の定期接種化に向け準備を進めていきたい。  
【杉谷】後期高齢者の人間ドック助成は。  
【町長】健康診査と癌検診で十分との医学的な見解があり行わないが、生活の質の改善や保健指導などで効果的な対応をしたい。  
【杉谷】本町の地方創生の取り組みは。  
【町長】令和5年度から総合戦略課を新設して業務を実施している。  
【杉谷】淀江インター跡地の利用計画は。  
【町長】米子市との意見交換にもとづき、県に有効活用を要望する。  
【杉谷】若者の定住促進施策で、西部広域全体での企業誘致および所子工業団地の利用は。  
【町長】西部広域では協議していないが、所子工業団地は地域の意見も参考とし検討する。  
【杉谷】仁王堂公園の狭い駐車場の増設は。  
【町長】駐車場は公園以外の隣接地に整備できないか検討中である。  
【杉谷】高齢者支援は。  
【町長】安心快適な暮らしづくりへの幅広い支援を実施している。



淀江インター跡地の活用を

## 大山スキー場の施設改修が必要だ

町長 今後の調査、計画策定で進める



大杖正彦 議員



【大杖】現状の大山スキー場の施設状況では入場者数の増加、売り上げ増は望めない。老朽化したリフトの更新やレストラン改修などお客様満足度を高める施設が必要だが、財源措置について、どのように考えているのか。  
【町長】リフト更新やスキーセンター改修などの財源は、積立基金、有利な補助金と過疎債、辺地債などの起債を活用する。  
【大杖】博労座駐車場を乗り場とした中の原スキー場直行リフトの新設により、夏も利用で



満足度の高い観光地に

きることで、スキー客と夏の観光客が利用可能となり、1.5倍の入場者数が期待できるが将来的に取り組む考えは。  
【町長】大山スキー場全体で検討する必要がある。実現可能な方法を模索する。  
そのほか、全国126市町村で新たに設置した「国立公園立地自治体協議会」の会長に、竹口町長が就任したことを受け、オーバーツーリズム対策と国立公園の滞在型観光について質問をした。

動画はQRコードからどうぞ

# 公共施設統廃合の進め方は

## 町長 町民の理解を得られるよう検討



【門脇】公共施設で、複合化による整備の可能性がある施設については、時間をかけて町民の理解を得ることが望ましいが、どうするか。

【町長】町民の理解を得られるような統廃合を検討したい。

と、旧町ごとの地域性に配慮したと聞いています。機能を集約すると、効率性、利便性の面でメリットがあると思っています。計画はないが早めに議論を始めることも大事だと考える。

このほか、「带状疱疹ワクチン接種補助の検討状況」と、「ゼロカーボンシティー宣言の検討結果」について質問し、それぞれ実施に向けて準備を進めていくとの答弁を得た。

【門脇】役場の機能は、本庁舎など5カ所に分かれ、各課が配置されている。「不便なので1カ所で済ませられるようにはできないか」との町民の声もある。統廃合の検討はできないか。



統廃合は町民の理解を得て

# 誇りの持てる郷土教育を

## 教育長 国と郷土を愛する国民の育成が大切



【豊】日本は神武天皇が建国して以来、2684年続く世界最古の国であり、ギネスブックにも認定されている。

本町には、7代目孝靈天皇の逸話が多く残り、4年に1回の嫩（うわなり）神事は今も地域住民により伝承されている。

日本への誇りを持ってもらうために、郷土教育をしていかないか。

【教育長】我が国の伝統と文化を尊重し郷土を愛するともに、平和で民主的な国家および社会の形成者として主体性のある国民の育成

を行っていることが大切であると考えている。

【豊】所子伝建地区の案内看板が大山口駅前になが理由は。

【町長】審議会に諮っているが、時期は決まっていない。

【豊】大山観光の案内リーフレットが電子化

されている理由は。

【町長】多言語化などの理由により、QRコードやプリントアウトへの対応になる。

【豊】時間もかかり雨の日など不便だが。

【町長】総合的に判断して対応している。



満月の夜に行われる貴重な伝承 嫩神事(宮内)

# 大山町の食育の取り組みは

## 町長 食生活改善の啓発に取り組んでいる



【吉原】食育は食べることの意味を理解し、健康的な食生活を実践することができる人間を育てる。□から入る物で人間の体ができていくという理解が、食によるフレイル予防にも効果があると思う。

啓発と実践は。

【町長】食生活改善の啓発に取り組んでいる。健康づくりを意識した講演会を実施したり、フレイル予防では高齢者を対象とした講話を行っている。

【吉原】地産地消の取り組みは。

【町長】大山恵みの里公社で地元農産品や加工

品を販売している。

【吉原】保育園、各小中学校の給食の現状は。

【教育長】食育をふまえた取り組みや地産地消の取り組みを実施しており、栄養教諭から食に関する知識や技能を学んでいる。

そのほか、国際交流の在り方と中学生のハワイ短期留学の意義を質問した。子どもへの不公平感への心配と、文化交流や語学上達の目的についてただし、生徒全体のレベルアップを求めた。

《一汁二菜》

- 主食(ごはん・パン)
- おかず3品
- 牛乳
- デザート等(月に数回)

一汁二菜の食育メニュー

# 生活想像館の照明いつ直すのか

## 町長 令和7年度の予算で検討している



【野口】なかやま温泉の生活創造館ホールの照明がたくさん切れたままになっている。

いつ直すのか。

【町長】ステージおよび客席の照明のLED化工事について、見積りを取ったが、ステージ部分が高額であるため、計画的に工事をしていく必要があると考えている。

ホール以外については令和6年度中に温泉館と生活創造館の照明の一部LED化工事が完了する予定である。

【野口】研修などでホールを使用する際、ホワイトボードが見えない

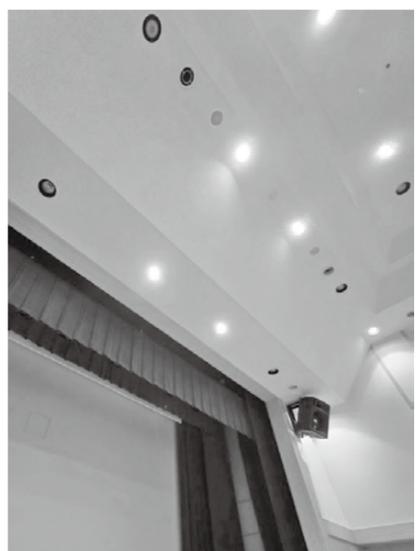
【町長】かなり暗いだろうということでも照明が切れているのも確認している。

【野口】マイク類など、

令和7年度当初予算に計上するか、6月補正にするか、いま内部検討している。

使用不能となった備品も見受けられる。備品管理が適切にできているか。

【町長】適切な管理に努め、備品を更新する予算など、十分に配慮していきたい。



多くの電球が切れている

動画はQRコードからどうぞ

# 御来屋港と周辺の維持管理の現状は

## 町長 大規模な予算が必要だ



にしもとのり と 西本憲人 議員

【西本】以前から要望のある御来屋港東防波堤の越波対策はどうなっているか。

【町長】令和7年度に国の補助事業を活用して機能診断を行い、結果をもとに工事を進めていく考えである。

【西本】この部分のみ波止ブロックがなく、防波堤を波が越えてきて危険である。現場からはいつ頃から要望があったのか。

【町長】令和3年から要望があり、それ以前にも話があったと聞く。

【西本】今回は漁港施設機能強化事業を使う予定だが、この事業は



防波堤を越えて港に入ってくる波

いつ頃からある事業か。着手できる時期は。

【町長】この事業が新規で立ち上がったのは平成21年である。事業の打診が国・県からなく調査不足であった。

令和7年度、採択になった後も確実に波止対策ができる確信はない。

ほかに、コロナ感染の後遺症について質問した。広島市は症状によっては障害者手帳の発行ができることなどを紹介した。

今後はHPで相談体制があることを周知していくとの回答だった。

# 老人クラブの活動にサポートを

## 町長 社会福祉協議会と連携し協議したい



おのだ さとし 岡田 聡 議員

【近藤】老人福祉法により、自治体は老人福祉の振興をはかるとともに、老人クラブの活動に適切な援助をするよう定めてある。

老人クラブの活動状況や課題の認識は。

【町長】本町では現在、27クラブ、会員1131人だが、5年前と比べて6クラブ減、会員331人減となっている。

近年、定年延長や高齢者の再雇用の増加、あるいはライフスタイルの多様化などにより、60代の未加入者が多くなっている。

【近藤】活動がより活発になるよう、補助金



生き生きと老後を楽しみたい

このほか、男女共同参画の推進について質問した。

若い女性が町外に流出する背景に、固定的な性別役割分担意識や偏見などがあることを確認し、積極的な施策を求めた。

# さらなる

## 企業誘致を

## 町長 インター周辺を検討する



おほらひろし 大原広巳 議員

【大原】大山工業団地周辺（所子）の今後の展開はどうなるか。

【町長】過去の経過も踏まえて、工業団地として限定した活用だけでなく、公園や宅地など、さまざまな利用を検討していく。

【大原】平・平木バイパス開通を控え、県道沿いの開発予定は。

【町長】具体案はないが、市内での連絡会議を続けていく。

【大原】大山インター周辺以外の可能性は。

【町長】インター周辺で高圧電力が確保できる場所が有力である。名和や中山インター周辺



開発を待つ大山IC周辺

も考えられる。

【大原】今後の誘致に向けた対策はどうか。

【町長】国との連携は要望活動を。県との連携は、現地視察などの協力を。西部地区振興協議会とも連携していく。

ほかに、カメムシや高温対策など、継続して農業支援を行うよう求めた。県や生産者との連携を確認した。

また中山間事業の集落戦略作成で、町が地域計画の公表を行い、さらに5年の継続を確認した。

# 移住定住施策の

## 再検討を

## 町長 検証を行い有効な施策を検討したい



おのだ さとし 岡田 聡 議員

【岡田】先月の新聞報道にショックを受けた。令和6年上半期の県内自治体の移住者数が載っており、その中で大山町は大差の最下位で6名だ。移住施策の検証が必要ではないか。

【町長】報道された人数は、転入手続きの際に、アンケートに答えた人の数であり、実際の移住者数ではない。実際は81名である。

【岡田】空き家や宅地の常時確保、就業・起業の厚い伴走体制や補助金の拡充、生き生きと働く移住者の情報発信など、移住者が新たな移住を呼び込む仕組



空き家の活用を進めたい  
大山町移住交流サテライトセンター

みづくりなどの施策が大切と思うがどうか。

【町長】移住定住施策の検証を行い有効な施策について検討していきたい。また、移住者が新たな移住者を呼び込む仕組みは大切であると考えている。

そのほか、マイナンバーカード活用の促進について質問を行った。「マイナンバーカードのメリットを周知していきたい。二全ての手続きが電子化になれば、効率化になるとの答弁を得た。

# 中学生に

## ピロリ菌検査を

町長 導入は 慎重に検討する



町長 大森正治 議員

【大森】ピロリ菌は慢性胃炎や胃潰瘍などの原因になり、胃ガンの99%はピロリ菌が影響しているとの研究結果がある。

胃ガン予防に効果がある中学生への検査を導入しないか。その経費は駆除費用も含め、町で助成しないか。

【町長】中学生でピロリ菌を除菌して胃ガンが予防できたとのエビデンスがない。ピロリ菌感染者は減少している。そのため、導入は慎重に検討する。

導入した場合、費用助成の必要性を感じる。【大森】県内にも全国で



ピロリ菌が胃がんに影響する

も導入している自治体があり、日本ヘリコバクター学会は自治体向けマニュアルで、中学生への検査・除菌を推奨している。

【町長】別な小児学会は、胃ガン予防のエビデンスがないと言っている。

そのほか、自衛隊への個人情報(18歳の名簿)提供は、中止するよう求めた。その結果、名簿の提供は除外申請の受け付けを令和7年度から行うとの回答を得た。

### 議員発議

## 学校体育館に エアコンを

### 国への意見書を可決



提案者 豊 哲也 議員

気温40℃近い猛暑が珍しくなくなっています。

夏場の体育館は熱中症になる危険性が高く、また災害時に学校施設は避難所として使用されることもあり、体育館での冷房設備が必要になってきています。

国は、令和17年度までに小中学校の体育館への冷房設置を95%まで高める目標を立てています

が、全国の設置率は20%に満たない数字で、目標と大きく隔たりがあります。国の補助制度は

あるものの、電気代など財政上の課題から、本町でも、冷房設置の計画は全くない状況です。

迅速な事業遂行が可能になるよう、国による財政援助の強化を求めることなどを盛り込んだ「小中学校の大規模改造(空調・冷暖房設備)整備」事業の促進(整備)事業の促

進に関する意見書」が豊哲也議員から発議され、賛成多数で可決されました。

【賛成】近藤議員「喫緊の課題だ」児童生徒の安全のため、体育館の空調整備は喫緊の課題だ。国に一層の事業推進を求めていくべきだ。



国の目標は95%だが、学校体育館の空調整備は2割に満たない

# 一目でわかる 審議結果

10月臨時会 12月定例会

### ○主な議案 (賛否の分かれた議案など)

○は賛成、×は反対あるいは保留

| 議案  | 氏名 | 西本 憲人 | 豊 哲也 | 島田 一恵 | 池田 幸恵 | 門脇 輝明 | 大原 広巳 | 大杖 正彦 | 大森 正治 | 杉谷 洋一 | 近藤 大介 | 吉原 美智恵 | 岡田 聡 | 野口 俊明 | 結果         |
|---|----|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|-------|------------|
| <b>条例の制定</b>  |    |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |        |      |       |            |
| 大山町定住促進子育て住宅の設置及び管理に関する条例の制定について  |    |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |        |      |       | 可決 (賛成11人) |
| PFIの手法を用いて大山口に新たに整備する町営住宅について、入居資格の規定や家賃などについて定めるもの。  |    | ○     | ×    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○      | ○    | ○     |            |
| <b>請願・陳情</b>  |    |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |        |      |       |            |
| 「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の陳情<br>米子市米原<br>鳥取県高等学校教職員組合西部支部<br>支部長 先瀬文広(他1名) |    | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | 採択 (全会一致)  |
| <b>発議案</b> ※発議案とは…議員または委員会が条例の改正、意見書などを議会に提出した議案。   |    |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |        |      |       |            |
| 大山町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について   |    | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | 可決 (全会一致)  |
| 地方自治法の改正により、町議員が町の仕事を請け負いやすくなったことを踏まえ、その透明性を確保するため、請負金額などを公表することを定めるもの。                         |    | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     |            |
| 持続可能な学校の実現をめざす意見書の提出について  |    | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○      | ○    | ○     | 可決 (全会一致)  |
| 小中学校の大規模改造(空調(冷暖房設備)整備)事業の促進に関する意見書の提出について  |    | ○     | ○    | ×     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     | ×     | ○     | ○      | ×    | ○     | 可決 (賛成9人)  |
| 大山スキー場の安定経営に関する決議の提出について  |    | ○     | ○    | ○     | ○     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ○     | ×      | ×    | ×     | 否決 (賛成5人)  |

○全会一致で可決・同意・採択した議案など ※議案などの採決は、議長を除く13人で行います。

10月臨時会・・・令和6年度補正予算(1件)、請負契約(1件)

審議結果はこちら



**まの話題** 「ヘアサロンタカミ」 ヘアドネーションができる塩津にあるプライベートヘアサロン。医療用ウイッグのためには31cm以上の長さが必要ですが、それ以下の長さでも、白髪なども寄付可能。(問い合わせ先070-1411-0518)

**用語解説** 「意見書」 町の課題や公共の利益のため、地方議会は国会や行政官庁に対して意見書を提出することができます。



12月定例会で恒例の議員討論会が行われました。発生が予想しづらい地震について優先課題を取り上げ、その課題に対する具体策について討論を行いました。

# まちづくりとは

天災は忘れたころにやって来る



杉谷議員

地震は予知が不可能でさまざまな備えが必要である。自分の身は自分で守る事が基本であり、地域で助け合う地域づくりも必要である。具体策としては、行政の支援も含めての耐震診断や、家庭での避難対策も重要である。

災害を検証し点検することが大事



野口議員

過去のいろいろな災害を検証し、日常それを点検することが大事である。大山町では、鳥取県の中で最大の津波が予想されており、いかに早く速報を知らせて非難を促すことが大切である。避難所の確保や防災用品の充実などの対策をとっておくべきだ。

他人事ではなく、自分事として関心を持つ



池田議員

他人事ではなく、テレビの中でもなく、自分ごととして関心を持つことである。もし、今災害が起きたらどうすべきか想定して家族で話し合うことも大切だ。また、日ごろからのつながりや地域コミュニティ、避難所体験など日々災害に対してアンテナを張り巡らせることが大切だ。

行政・住民共に危機意識を持って



大杖議員

行政、住民それぞれが危機意識を持って常に考えておくことが大切である。行政は、天候や地震への予測データを住民に早めに流し注意を促すこと、災害時の支援体制を確立することが必要である。住民は、定期的な訓練や災害が発生した際の取り組みを考えておくことが大事だ。

食糧危機に対して備えが必要だ



豊議員

台湾有事に関する危機が謳われているが、紛争が起ころなくとも、有事だと保険会社が認定すれば、船の保険は効かなくなってしまう。航路が使えなくなること、航路が使えなくなることエネルギー問題、食糧問題が浮上してくる。具体的には、インフラが止まっても食糧など一年生きていけるように備蓄が必要である。

想定外の事態に備えることが大事だ



近藤議員

大山町は若者世代が流出しており、大災害が起こった時、隣近所の要支援者の避難誘導が円滑にできるかなど心配だ。要支援台帳の整備や、集落内での話し合いも必要である。想定外の事態に備え、高齢者は、豪雨・豪雪には事前避難することも大事ではないか。

身近な備えを大切に



大原議員

自分の身近な防災対策を考えておくべきで、身のまわりに常備薬、携帯、財布、スリッパを置いてもらうことが大事である。また、感震ブレーカーの設置導入は行政支援も必要である。また、防災無線の強い呼びかけも再度検討してもらいたい。

# 議員討論会ダイジェスト 大山町における災害に強い



詳細は YouTube 動画でご覧いただけます。左記の QR コードから動画にアクセスしてください。



島田議員

日頃からの住民とのつながりや関わりが大事

災害が起こる前に、議員と住民の関わりを強化しておくべきだ。日頃から住民とのつながり、関わりが大事であり、自助、共助の役割分担や、必要物資の供給も自治体にすべて頼るのではなく、家庭や集落での備えも必要である。町の防災訓練に集落全員で参加した。近所の助け合いも具体的に計画を練っている。起きてしまったことへの対策を強化していきたい。



門脇議員

適切な時期に繰り返し啓発を行うこと

町民が自身の命を守るために、災害に強い自分自身、また我が家であるよう意識し備えていくことが大切である。行政がすべきことは、適切な時期に繰り返し啓発を行うことが大切である。安否確認を行う住民名簿が必要であり、支援すべきだ。災害に立ち向かえる人材が育ち災害に強いまちになることを期待する。



岡田議員

全ての町民の防災意識を高める

子どもからお年寄りまで全ての町民の防災意識を高めることが最優先されるべきことである。保・小・中学校において防災教育を実施し防災意識を高めていく必要がある。減災の取り組みとしては、家族と防災問題を常に話し合い、避難経路など常に話し合っておき、3日間の飲料水や食料の確保も必要だ。



西本議員

正確に怖がり、正確に備えること

取り組むべき課題は、正確に怖がることと備えることである。大山町での過去にあった災害に備えることが大事で、大雪や豪雨、台風の可能性は強く対応として自主防災組織の機能がどれくらい動くのか現状把握が必要だ。具体的には、どんな災害でも自給率を上げるための政策や事業は必要である。



吉原議員

自分の住んでいるところの危険性の把握を

災害といえば、自助・共助・公助の考え方が大切であり、自助としては、自分の住んでいるところの危険性を確認し、自分に合った防災感覚を身につけることが大事である。その上で、自主防災組織で日頃から支援する者同士のつながりを作っておくべきだ。行政に対しては、避難所の設置運営について女性の意見や要配慮者の意見を聞く仕組みを作ってもらいたい。



大森議員

津波や原発事故の備えが不十分

能登地震のような地震があれば、津波の発生も予想される。御来屋の地域自主組織では取り組みが行われているが、そのほかの海岸沿いの地域はどうか課題である。また地震による島根原発事故での放射能汚染が予想されるが、本町では備えができていないことが課題であり、心配である。

本日のまとめ



米本議長

行政の仕事として、トイレの確保が本当に必要だと思った。また、室内の安全を確保するためや、避難するための整備にかかる費用など行政の補助が必要であり、ソフト面のケアも大事になると思っている。ライフラインも整備して、使える状況をいかに早く立ち直らせるかといったことを再確認しながら、今後の委員会活動に生かしていきたい。

まちな話 話題 「ええがな大山」 「僕は猟師になった」なかやま温泉で3月8日(土)10時/14時の2回上映。わな猟師の千松信也さんに密着ドキュメンタリー。自然の中で命と向き合う日常から真の豊かさとは何かを問いかけていく。

まちな話 話題 「林たい焼き店」 県内に4件しかない「天然たい焼き」の店。天然たい焼きとは、一匹ずつ焼くタイプ。それ以外の焼き方は「養殖たい焼き」と言われる。 ※ 営業期間10月～5月10:00～16:00くらい、定休日:日曜日、不定休あり

# みんなのひろば

## 大山の恵みに感謝

大山ジビエ工房は、町内の猟友会(大山南・大山北・名和・中山)からの有志が集まって立ち上げた団体「大山ジビエ振興会」(会長：安達忠良)が、町から指定管理料なしの指定管理を受けて13人の会員で運営しています。

### 受け入れの手順は

生きている状態での捕獲連絡がある  
と、現場まで引取りに行きます。施設  
に持ち帰り、その日のうちに皮剥ぎ作  
業までします。数日間、専用冷蔵庫で  
乾燥させ、脱骨作業後に部位ごとに分  
けて冷凍します。

### 特徴的な取り組みは

凍結は、ドリップ(肉汁)が出にくく  
なる急速冷凍機を使用しています。他  
に金属探知機の活用や、いじりごで誰  
が捕獲したかが確認できるように個  
体識別番号を付けて肉を管理していま  
す。



### この場をお借りして

片道1時間の距離範囲で、いのしし  
を買い取りさせてもらっています。捕獲し  
たら生きている状態で連絡ください。

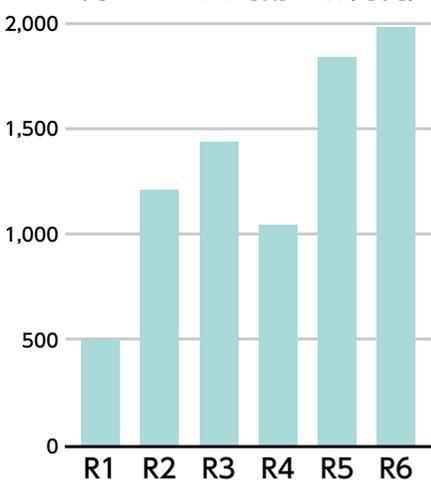
### 大山ジビエ振興会

0858-333-5738

### ふるさと納税返礼品

ありがたいことに、返礼品として人  
気が伸びつつあります。今年度は大山  
町への寄付額が初の2000万円を超  
える見込みです。

ジビエ肉のふるさと寄附金額(万円)



※R6は4月～12月の数値です。

### どいでお肉が買えますか

ジビエ工房にて直接か、中山温泉朝  
市、道の駅大山恵みの里、アスパルで購  
入可能です。事前にお電話いただけま  
すとスライス厚さや重さの対応が可能  
です。

### 今後の展望は

皮を革に、内臓をペットフードにと、も  
らった命を最大限活用していきたいです。  
また、一緒に活動してくれるメンバ  
ーも募集していきます。

### あとがき

議員になりもうすぐ  
4年になります。  
議会の状況も伝えた  
いところですが、私の今  
の興味の一番は4月に  
ある町長、議員のダブル  
選挙です。現職の竹口町  
長と、議員辞職した小谷  
英介さんが町長選に出  
馬予定で、議員も16人  
以上の出馬が見込まれ選  
挙になる予定です。

ありきたりですが、み  
なさん選挙に行ってい  
ます。地方の選挙は地  
縁血縁、同級生の数が選  
挙結果に関係すると言  
われています。現職には  
この4年間の評価を、新  
人には想いや政策を重  
視して、町民の皆様のため  
にしっかりと働くメン  
バーを選んでほしい、新  
年度を迎えていきたい  
と思います。(西本)

#### 発行責任者

議長 米本 隆記

#### 広報常任委員会

委員長 近藤 大介  
副委員長 池田 幸恵  
委員 吉原美智恵  
委員 大森 正治  
委員 大原 広巳  
委員 島田 一恵  
委員 豊 哲也  
委員 西本 憲人



議会だより だいせん

Public relations magazine of Daisen town council

2025.2 NO.79

発行/大山町議会 編集/広報常任委員会  
〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御来屋328  
☎ 0859-54-5213 FAX 0859-54-5214  
Mail: gikai@town.daisen.lg.jp

議会だよりのご感想を  
お寄せください